

事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名	ハッピースマイル スクール			
○保護者評価実施期間	2024年1月20日 ~ 2024年 2月23日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2024年1月20日 ~ 2024年 2月23日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年3月25日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	リハビリ特化型として、全員有資格者のスタッフが常に学びながら療育を実施している	子ども達に対して、環境を整え『出来た』『ちょっとやってみる』『まあいいか』この声を大切に意識的に行っている	「兄弟参加」など、貴重なご意見を頂いています。ご家庭の視点を大切にし、気持ちの切り替えや安心感につながる対応について、今後の活動や連絡の中で積極的に反映していきます。
2	活動スペースの広さや職員の配置体制に高い評価をいただきました。安心して過ごせる環境と支援の質が確保されていることが伝わり、通所を楽しみにしているという声も多く、支援の方向性がご家庭と共有できていることを嬉しく思います。	「静と動」のバランスを活かし、学習と遊びのメリハリを意識した空間構成を行っています。また、その日の気分や特性に応じて選べる環境の提供を通して、本人のペースに合わせた過ごし方ができるよう工夫しています。	ひたちなか市の事業所が集まり子ども達主体で行う『Hi たっち なかよし祭』の主催をしておりますので、こちらの周知徹底をしてまいります。
3	支援の個別性や専門性への信頼、日々のやりとりや説明への安心感がうかがえる結果となりました。保護者の方との連携が良好で、子どもたちの笑顔と前向きな姿が育まれていることを感じております。	季節の行事や外出、クッキング、調べ学習など、自ら考えて動く体験の機会を取り入れています。学びや楽しさの中に主体性を育むことを意識したプログラムを展開し、楽しみながら成長につながる支援を目指しています。	地域に向けた講演会も多数行っておりますので、こちらも周知徹底して参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部の項目において「わからない」との回答が見られ、周知や情報の伝わり方に課題がある可能性を感じています。内容の共有方法や伝え方について、より丁寧で分かりやすい工夫を進めています。	活動に対する評価は高いものの、職員体制の変更や今後の見通しに関する不安など、気持ちに寄り添った対応の重要性を感じています。気持ちに寄り添う関わりを継続し、安心感のある関係づくりを大切にしていきます。	「わからない」という回答が見られた項目については、情報の届け方や説明の機会に改善の余地があると受け止めています。掲示物や通信、SNS等を活用し、必要な情報が届くような工夫を行ってまいります。
2	兄弟や地域との交流、災害訓練や事故対応に関する情報など、日々の支援の中で見えにくい部分に対する不安が感じられました。活動の裏側も適切に伝えていくよう、情報発信の強化を図ります。		
3			